

## たて軸回転窓の取扱い

### 開放バリエーション

たて軸回転窓は、バリエーションごとに操作方法が異なりますのでバリエーションご確認の上、注意事項を良く読み正しくご使用ください。

#### 1. 面付式アオリ止め付き

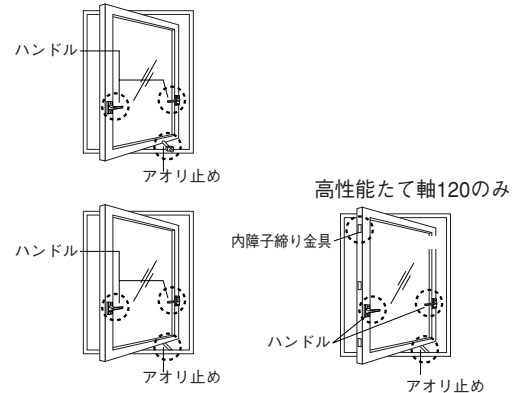
室内面にアオリ止め金具が露出しているタイプです。

☐FP-AT70    ☐FP-AT100    ☐FR70X    ☐フーク100N  
☐高性能たて軸70    ☐高性能たて軸100

#### 2. 内蔵式アオリ止め付き

枠内にアオリ止めが内蔵されており、窓を閉めた状態ではアオリ止めが見えないタイプです。

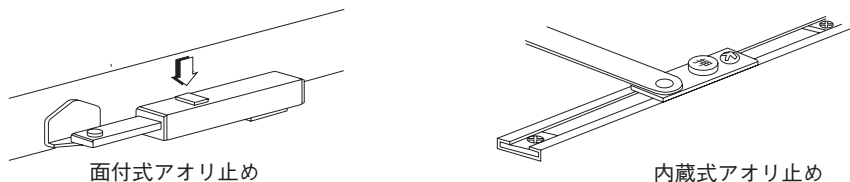
☐高性能たて軸70    ☐高性能たて軸100    ☐高性能たて軸120



### 障子の開閉

- ①両側のハンドルを上へ90° 回してください。ロックが解除されます。
- ②ハンドルを持ち、障子が止まるまで回転させてください。
- ③アオリ止め金具が働き、設定された角度で自動的に障子がストップし固定されます。
- ④固定角度を変えたい時は、アオリ止め金具の(PUSH)・押ボタンを押しながら障子を開いてください。次の設定角度で止まります。
- ⑤障子を閉める時は、アオリ止め金具の(PUSH)・押ボタンを押しながら障子を閉めてください。
- ⑥障子を閉めたら、必ず両側のハンドルを下向きにしてロックしてください。

ハンドルの回転方向、障子の開く方向は、ハンドル下の操作ラベルに記載されています。



ガラスに▼マークが付いている窓は非常用進入口（火災時に消防隊が外部から進入できる窓）であり、障子が90°まで一度に開きます。風にあおられる恐れがありますので、開閉は注意しておこなってください。（外部ハンドルで、障子が外から開けられます。）

### お願い

- ❗ 開閉時障子が動き出したら、アオリ止めから手を離してください。手や指を挟み、思わぬ事故やけがにつながります。
- ❗ 開閉操作はゆっくりおこなってください。急激な操作は思わぬ事故やけがにつながります。

### 注意

1. 風の強い時は窓を閉めて、必ずハンドルをロックしてください。ロックをしないと、障子が風であおられ急激に開放して衝撃を受け、破損・落下等の恐れがあり、思わぬ事故やけがにつながります。

### 清掃時の内障子の開閉（高性能たて軸120のみ）

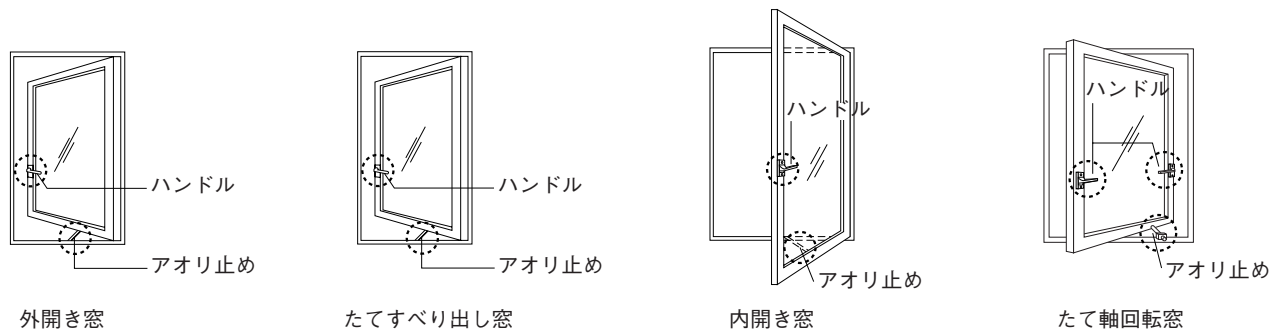
- ①障子を閉めた状態で、両側のハンドルを下向きにしてロックしてください。
- ②内障子の側面にある内障子締め金具の六角穴に専用ハンドル（別部品）を差し込み、下に90° 回転させてください。ロックが解除されます。
- ③内障子締め金具側のたて枠を持って、内側に開いてください。内障子が開きます。
- ④閉める時は、内障子を閉め、専用ハンドルで内障子締め金具を回転させてロックしてください。



## ■ スウィング窓オプションハンドルの取扱い

### 対象バリエーション

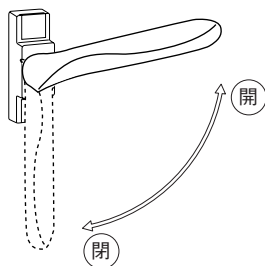
オプションハンドル対象の開口形式は以下のとおりです。障子の開閉操作については各窓の取扱説明をご覧ください。



### ハンドル種類

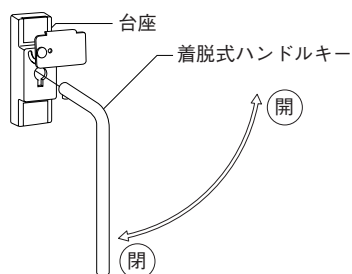
上記の機種は、ハンドルのタイプが下記の3種類のいずれかになります。

#### 1. 標準ハンドル



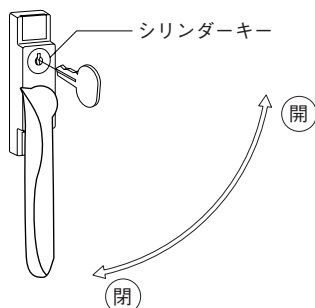
ハンドルを上<sup>90°</sup>回してください。  
ロックが解除されます。

#### 2. 着脱式ハンドルキー



ハンドルキーが着脱式になっています。  
台座のキー孔カバーを動かしてハンドルキーを  
差し込み、上<sup>90°</sup>回してください。  
ロックが解除されます。

#### 3. シリンダーキー付ハンドル



標準ハンドルと類似していますが、台座上部に  
シリンダーキーが付いています。  
キーを操作することにより、ハンドルが上<sup>90°</sup>  
回せるようになります。